

2020年4月8日

株式会社電通国際情報サービス

ISI-Dentsu of America, Inc.

ISiD、米 Gigster の人材ネットワークを活用した公募型の事業創出支援サービスを開始

～世界トップクラスの起業経験者らによるアイデアソン開催、新事業の具現化プロセスを支援～

株式会社電通国際情報サービス(本社:東京都港区、代表取締役社長:名和 亮一、以下 ISiD)と、子会社である ISI-Dentsu of America, Inc.(本社:米国ニューヨーク州、President & CEO:佐野 慎介、以下 ISiD と総称して ISiD グループ)は、Gigster Inc.(本社:米国カリフォルニア州、以下 Gigster)の人材ネットワークを活用した公募型の事業創出支援サービスを、2020年4月より提供開始します。

本サービスは、起業経験の豊富なプロダクトマネージャー^{※1}、最先端技術スキルを持つエンジニアや Web デザイナー等を世界中から公募してアイデアソン^{※2}を開催し、新事業のベースとなるソフトウェアの開発コンセプトやロードマップを作り上げていくサービスで、主に新事業創出に取り組む日本企業を対象としています。

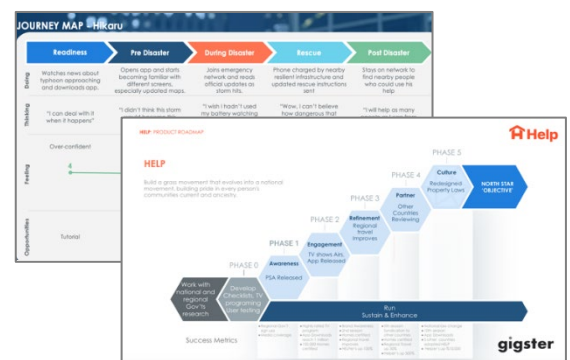
■背景■

デジタルトランスフォーメーションの進展に伴い、日本でも幅広い業種の企業が先端技術を活用した事業創出に取り組んでいます。しかしその多くは、事業アイデアを具現化し、製品やサービスとして成長させていくプロセスに課題を抱えています。他方、多数のスタートアップを輩出する米国等では、顧客や市場を見据えた起業家的視点とテクノロジー視点を兼ね備え、製品やサービスの成長を担うプロダクトマネージャーの職種が認知されており、複数のスタートアップを成功させた起業家が、その知見を生かしフリーランスとして活躍するケースも珍しくありません。

こうした状況を踏まえ ISiD グループは、かねてより協業関係にある Gigster と連携し、日本企業向けの新たなサービスを開始するに至りました。

■提供サービスの概要と特徴■

本サービスの最大の特徴は、Gigster 独自のイノベーション管理ソリューションにより、その世界的な人材ネットワークと運営ノウハウを駆使して、公募型の選考を行う点にあります。日本では人材確保が難しい、起業経験の豊富なプロダクトマネージャーや最先端技術スキルを持つエンジニア、Web デザイナーなどのプロフェッショナル人材の中から、公募テーマに適した人材を厳選して複数の分散されたチームを効率的に組成し、チーム運営に関わるリスクを適切に管理しながら、アイデアソン形式で選考を進めます。これにより、ユニークで実現可能性の高い、高付加価値なアウトプットが期待されます。



選考過程で示されるアウトプット(開発コンセプトや成長ロードマップなど)のイメージ

具体的には、新事業のベースとなるソフトウェアの開発コンセプト、成長ロードマップ、カスタマージャーニーマップ、機能モックイメージなどが選考過程で示され、顧客企業(公募発注者)は、最終選考終了時の成果物をもとに開発スコープを定め、事業化へのスタートを切ることが可能となります。

<公募・選考のプロセス>

1) ブリーフィング

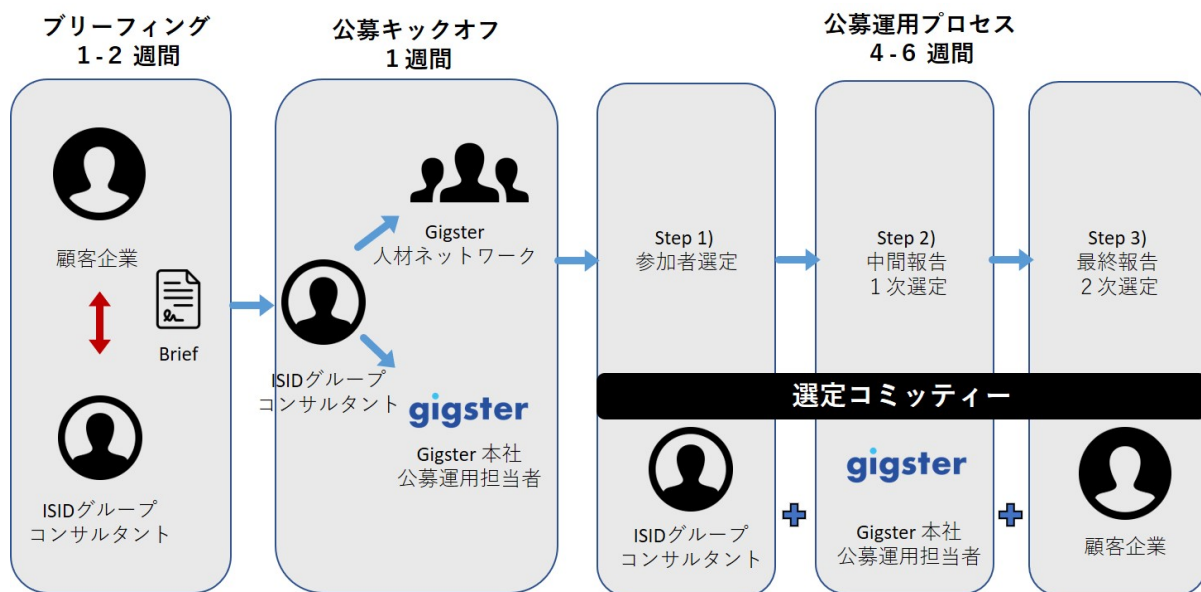
顧客企業から提示する、公募のルールとブリーフ資料を作成します。公募の目的や背景、課題、KPI、技術的条件等、必要項目の洗い出しや記載内容の検討については、ISiD グループのコンサルタントがきめ細かく支援します。

2) 公募キックオフ

ブリーフ資料を元に、Gigster が持つ人材ネットワークを活用して公募情報を発信し、参加を呼びかけます。Gigster の公募運用担当者がネットワーク内のコミュニケーションを管理します。

3) 公募運用

- ① 公募に参加興味を示した人材について、職歴、職種、技術的知識等のフィット条件を評価して最終参加者が選定され、プロダクトマネージャーと Web デザイナーを中心とする複数のチームが組成されます。
- ② 参加者チームによる中間報告・1次選定では、提案コンセプトの詳細な説明とコア機能のモックが提出され、選定コミッティーにより数チームが選定されます。選定コミッティーは Gigster の公募運用担当者と ISiD グループのコンサルタントで構成されるほか、顧客企業が選定に加わるオプションもあります。
- ③ 1次選定通過チームによる最終報告・2次選定では、中間報告の内容に加えて、カスタマージャーニーマップ、ペルソナ、実行タイムライン、ソフトウェアの成長ロードマップ等が提出されます。



本サービスの活用により顧客企業は、市場に求められる最適な製品やサービスを生み出すために必要なステップを明確にした上で、事業化への意思決定を行うことができます。また意思決定後に開発フェーズに移行する際も、顧客企業のニーズに応じ、ISiD グループと Gigster が連携して体制を構築することが可能です。

■Gigster について■ <https://gigster.com/>

Gigster は、2013 年にベンチャーキャピタルである Andreessen Horowitz の支援のもと設立されました。最先端技術を活用した革新的なソフトウェア開発のスキルと豊富な実績を持つ、世界トップクラスの人材で構成されるダイナミックなチームにより、500 社以上の企業のイノベーション能力の拡大を支援してきました。ソフトウェア開発のリスク削減と生産性向上を実現し、企業のイノベーション能力を拡大する確かなスキルを備えた Gigster のダイナミックなチームは、数日で組成することができ、どこにいても最大限の能力を発揮することができます。

※1 プロダクトマネージャー: 開発されるソフトウェアについて、「なぜ」「いつ」「何を」「誰に対して」「どのように」開発されるべきか判断する管理者を指す。デザイン、開発、マーケティング領域を全て束ねる役割を果たし、最適な製品を市場に展開する事をミッションとする。

※2 アイデアソン: 社会や企業が直面している課題に対して、参加者がデザインシンキング手法や最先端技術を活用して新しいソリューションを考えあげる短期間のプログラムを指す。

【製品・サービスに関するお問い合わせ先】

株式会社電通国際情報サービス コミュニケーション IT 事業部 2020 ビジネス協創部 辻

E-Mail: g-ex-gigster@group.isid.co.jp

【本リリースに関するお問い合わせ先】

株式会社電通国際情報サービス コーポレートコミュニケーション部 李、赤瀬

E-Mail: g-pr@isid.co.jp

■電通国際情報サービス(ISiD)について

ISiD は、「HUMANOLOGY for the future～人とテクノロジーで、その先をつくる。～」をビジョンに、社会や企業のデジタルトランスフォーメーションを、確かな技術力と創造力で支援しています。金融、製造、ビジネスソリューション、コミュニケーション IT の 4 領域で培ったソリューションの提供に加え、テクノロジーや業界、企業、地域の枠を超えた「X Innovation(クロスイノベーション)」を推進し、顧客、生活者、社会の進化と共存に寄与するソリューションを生み出し続けます。詳細は、[公式 WEB サイト](#)をご覧ください。

* 本リリースに記載された会社名・商品名は、それぞれ各社の商標または登録商標です。